

2012

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

OFFICIAL REPORT



SAPPORO ~ジャズの森~
JUNIOR JAZZ SCHOOL

“ジャズ音楽”とのふれあいの中から感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌・ジュニア・ジャズスクールの理念です。

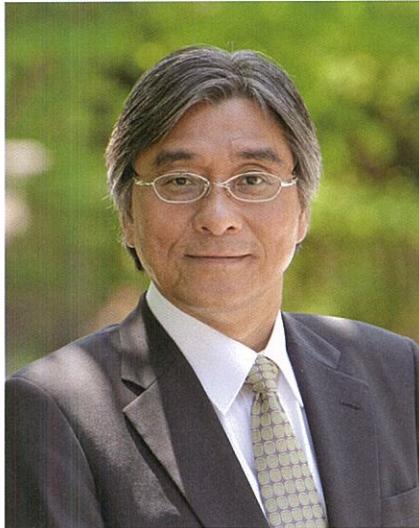
やらされる音楽ではなく、自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。

技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てるここと。

友達をつくり、友達を助け、友達に助けられ、友達から刺激を受けること。

社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。



財団法人 札幌市芸術文化財団

副理事長

橋本道政

Michimasa Hashimoto

**ジャズスクールで経験したことを活かして、
今後の成長に向かって前進していってください。**

札幌・ジュニア・ジャズスクール第13期生の皆さん、この一年間の活動おつかれさまでした。

4月の開講式から、地域イベントへの参加、遠征、福祉施設や病院での演奏、ふれあいコンサート、ミュージックランプ、集大成である卒業ライブまで、本期も様々な活動を通じて大きな成果をあげられ、成長された姿を実感しております。

13期の活動の中で特筆されることは、中学生クラスがノルウェー・オスロ市やその周辺都市へ遠征し、地元のジャズフェスティバルへの参加です。オスロ市とは札幌芸術の森野外美術館に展示している、グスタフ・ヴィーゲランの彫刻作品を通じて大変縁が深いのですが、今回の遠征によってノルウェーのジャズスクールであるインプロバースンとの絆が生まれるなど、札幌市の国際交流親善大使として大きな役割を果たすとともに、日本とノルウェーのジャズ音楽の相互発展に益々寄与するものとして今後も期待されます。特にノルウェー出発前に行われたサッポロ・シティ・ジャズ「ホワイトロック・ミュージックテント」の壮行ライブでは、その遠征を応援しようというお客様で満員となったことは大変誇らしく思っております。

また、40名の人数を誇る、まさにビッグバンドとも言える小学生クラスは、この1年間で30曲を演奏できるまでになりました。レパートリーを増やしながら多様なチャリティ活動への参加や福祉施設での演奏活動も行い、多くの人たちにジャズの楽しさと元気を振る舞ってまいりました。

そして今年度は、世界的なアルト・サックス奏者である渡辺貞夫さんが助成金を受けて札幌市芸術文化財団芸術の森事業部 音楽・芸術監督に就任し、計4回にわたり札幌・ジュニア・ジャズスクールをご指導いただき、音楽の楽しさを子どもたちに教えていただきました。

これらの活動はメンバー一人一人にとって、大意義のある体験であったとともに、音楽を持つ力や感動ということを再認識する機会となったのではないかでしょうか。

当スクールは、13期を含めますとこれまで延べ660人を超える受講生を輩出いたしました。

受講生にはもう既にそれぞれの社会やプロミュージシャンとして活動するなど様々な形で活躍しており、成人される人も増えており、着実に歴史を重ねていることを感じさせられます。

13期の受講生の皆さんも是非、このスクールで学んだことやスクールを通じて経験したことを活かし、お互いを支え合うことの大切さを忘れず、今後の成長に向かって前進してほしいと願っております。

最後になりますが、当スクールの趣旨にご理解をいただき、しっかりサポートして下さった保護者の皆さん、関係各位の皆さまのご支援・ご協力はもとより、当スクールの運営と推進に厚くご支援いただいておりますご協賛各社様、そして深い愛情と熱意をもってご指導を頂いております杉本先生、中嶋先生、特別講師、OB、OGの皆様方に、心よりお礼を申し上げます。



株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

執行役員 北海道支社長

黒澤 友博

Tomohiro Kurosawa

これからも 皆さんの「チャレンジ」に期待します

札幌・ジュニア・ジャズスクールの皆さん、ご卒業おめでとうございます。

学校生活に加えジャズスクールの様々な活動、この1年は皆さんにとって大変有意義で想い出深い時間であったことと思います。

4月の開講式では、新しい仲間たちと過ごすこれからの一年間に緊張しながらも、胸を膨らませてのスタートだったことでしょう。そんな中、定期練習や強化合宿を重ねるごとにメンバー間の距離も縮まり、連帯感が生まれてきたと聞いております。

この一年、北海道各地、また海外へと多くの演奏活動を通じた素晴らしい経験、出会い、そして音楽の喜び、感動を訪れた先の人々へ伝えられたことは、皆さんにとっても大きな自信になったことでしょう。

また、今年も「ドコモの森」での植樹活動や「ふれあいコンサート」など弊社の社会貢献活動にもご協力いただき、誠にありがとうございました。

ドコモホールで開催した秋の「ふれあいコンサート」では、多くの方々にご来場いただき、皆さんの迫力ある、素晴らしい演奏に大きな感動の拍手が沸き起こりました。

会場のお客様の笑顔と拍手は、厳しい練習を積み重ねてきた成果として、皆さんにとっても大きな励みになったことと思います。

これからさんは、それぞれの道を歩んで行くことになりますが、札幌・ジュニア・ジャズスクール13期生として苦楽を共にした仲間との絆をこれからも大切にしてください。

皆さんのがこれから大人になり、社会に出たときには、「人とのつながり」というものが非常に大切なものです、皆さんの財産になることは間違ひありません。それは皆さんのが大人になった時にいつか大きく実感するものとなるでしょう。そして、この一年間の活動を通して得た経験や自信を胸に、これからも様々なことに「チャレンジ」していただくことを期待します。

最後になりますが、この日を迎えることが出来ましたのは、一年間暖かく見守って下さった保護者の皆さまや、熱意を持ってご指導いただいた、札幌・ジュニア・ジャズスクールのスタッフの皆さまの支えがあったからこそです。

活動に携わっていただいた皆さんに心より感謝申し上げます。



北海道エネルギー株式会社

代表取締役社長

勝木 紀昭

Toshiaki Katsuki

**皆さんの貴重な経験が、
明日の北海道を築くのです。**

札幌・ジュニア・ジャズスクール第13期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今の皆さんはどのような気持ちでしょうか?この一年間目標に向かって何度も壁にぶつかり悩み、努力して成し遂げた達成感。何度も繰り返し練習して、演奏技術が向上した満足感。

そして何より、良きライバルであり“信頼できる仲間”が、たくさんできた「喜び」を感じていると想像いたします。

北海道が大好きなわたしたちは、道民と音楽を通じて温かな交流の輪を広げる為にスタートした『ミュージック・スマイル・ロード・プロジェクト』も4年目が終了しました。

広尾町での強化合宿や留寿都村初演奏会、また今期は北海道を飛び出し、ノルウェーの同世代キッズミュージシャンとの文化・音楽交流を経験されたとお聞きしております。すばらしい貴重な経験ができたのではないでどうか。そして、全国でも珍しい皆さんのジャズスクールの活動で「北海道」の名を世界へ広げてくれたことに感謝しております。

「もっとやさしく、もっと明日へ。」――

私たち北海道エネルギーも、このコーポレートコピーのもと、北海道の皆さまがずっと安心で快適に暮らしていくよう、日々の生活に密着しながらも環境問題や新エネルギー社会に向けたグローバルな視点を忘れずに積極的に取り組んでいます。

未来を担う子どもたちへ、今できることは何かを考えスタートした森づくりプロジェクト定山渓「道エネの森」は開設してから今年で2年の時が立ち、社員自ら草むしりや玉石拾いなどの手入れをしてようやく植樹ができるところまで来る事ができました。

このような取り組みを通じ、安心して暮らせる「未来」と、豊かな自然がある大地「北海道」を皆さんと共に築いていきたいと考えております。

皆さまのこれからのご活躍を祈り、北海道の活力となることを期待しております。

この度はご卒業、本当におめでとうございました。



札幌ライラックライオンズクラブ

会長

川村惺馬

Seima Kawamura

「音楽は知的な栄養剤」と言われます。 音楽を通して明るい社会構築に感動と力を…

札幌・ジュニア・ジャズスクール第13期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

いつも皆さんが生き生きと楽しそうに演奏している姿に、若さとエネルギーに感動を覚えます。

教育文化会館でのチャリティ・コンサートも今年で4年目となりました。特に今回は夢のような渡辺貞夫先生を監督として迎え、その上札幌ビッグバンドプロジェクトの「サッポロ・ジャズ・アンビシャス」の方々との演奏会は、生涯に残る想い出の一コマになると思います。

音楽を通して社会との結びつき、夢と感動を与えられることが出来るということが実感出来たのではないかでしょうか。このようなチャリティ活動を通して、北海道盲導犬協会や北海道アイバンクへの応援、そして東日本大震災で苦しんでいる人達に少しでも手助けが出来ればと思っております。

音楽には人の心を動かす力があります。生きる活力を与えます。

共に感動を味わいながら、夢に向かって大きく羽ばたいて行くことを願ってお祝いのことばとさせていただきます。



有限会社福岡燃料

代表取締役

福岡勇

Isamu Fukuoka

積み重ねてきた経験・努力を これから的人生に活かそう！ 次のステップに向けて 新たな道を進んで行ってください！！

札幌・ジュニア・ジャズスクール第13期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

1年間の活動を振り返ってみてどう感じましたでしょうか。あっという間に過ぎたという人、全然やりきれなかったという人、たくさんのこと学んで充実していたという人、感じることは人それぞれだと思います。どのような結果であれ、大切なのはそれを次に活かすということです。失敗した時は「どうすれば良くなるのか」、成功した時も「もっと良くするにはどうしたら良いのだろう」、そのように考え、努力していくことで人は成長していくのです。でも、どんなに考へても先に進まないこともあるでしょう。しかし皆さんには音楽を通じて苦楽を共にし、深い絆で結ばれたかけがえのない仲間がいます。その仲間が必ずや力になってくれると思います。昨年はロンドンオリンピックが開催され、日本は過去最高の38個ものメダルを獲得しました。また京都大学の山中教授がiPS細胞の開発によりノーベル医学生理学賞を受賞するなど、大震災後の落ち込んだ日本に元気を与えてくれる明るい話題もありましたが、脚光を浴びた人の裏側には必ず多くの協力者がいるのです。コーチやトレーナー、トレーニング施設の人達、所属する会社の人達、助教授や学生、研究施設の人達、家族など、数え上げたらきりがありませんが本当に多くの方達に支えられているのです。人間が一人でできることには限界があります。でも仲間がいることで5倍にも10倍にも可能性は広がっていくのです。ですから縁あって一緒に活動し、絆を深めた仲間ですので、今後も信頼し、助け合ってみんなが成長していくような関係にしていって下さい。

1年間頑張ってきた皆さんなら必ずできると思います。

私共の会社も常にお客様の視点でどうすれば喜んでいただけるかを考え、信頼関係を築き、未永くお付き合いしていただけるように日々活動して参ります。

最後になりますが、今後皆様の益々のご活躍をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。ご卒業本当におめでとうございました。



株式会社エルム楽器
代表取締役会長
寺田 良紀
Yoshinori Terada

スクール生活で培った経験値を活かし、
さまざまな分野で活動の場を
広げていってください。

札幌ジュニアジャズスクール第13期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
4月の開講式ではこれから活動に期待を膨らませる皆様の輝かしい表情が今でも印象に残っております。
定期練習や各種コンサートの出演を始め、社会福祉施設での演奏、そしてノルウェー遠征と国内のみならず海外でも活躍され、大変有意義な1年を過ごせたのではないかでしょうか。
この1年間の活動を通して学校以外での友達作り、お互いに助け合うことによって生まれるチームワークの大切さを体験されたことだと思います。
ひとりでは小さな力でもたくさんの力が集まることでそれは大きな力となって発揮されます。
このスクール生活で培った経験値を活かし様々な分野において大きく成長し、活動の場を広げてくれることを願っております。
エルム楽器では音楽で育った心豊かな人間を世の中に送り出すことで社会に貢献するという理念を基に全道各地で楽器販売、音楽教室運営を行っております。
札幌市西エリアに全国的にも例を見ない"音楽複合施設"をオープンし今年で8年目となりました。
これまでたくさんのお客様に支えられ、本年12月に創業40周年を迎えることになります。
これからも多くの音楽ファンにさまざまなサービスを提供して参りたいと思います。
最後になりますが、これから訪れるたくさんの出会いに胸を膨らませ、大きな夢に向かってチャレンジし続けることをご期待申し上げます。



名鉄観光サービス株式会社
取締役北海道営業本部長
林 賢一
Kenichi Hayashi

これらの経験は
きっと皆さんのが輝かしい将来に
役立つことでしょう。

第13期 札幌・ジュニア・ジャズスクールの皆さん、ご卒業おめでとうございます。
4月の開講式から1年間、定期スクールや各種イベントでの演奏を通じ、大変有意義な時間を過ごされたことだと思います。また、今年は日本が誇るサックス奏者「渡辺貞夫」さんが財団の音楽・芸術監督に就任され、皆さんもワークショップを通じ、音楽を志す人が誰もが羨む体験が出来たことだと思います。しかしその裏側で皆さんには、辛く、苦しい体験もきっと経験されたことでしょう。その中でメンバーやスタッフの方たち、周りの人たちの助けをかりて乗り越えられたこともあったのではないでしょうか。
これらの経験はきっと皆さんのが輝かしい将来に役立つことでしょう。
私ども名鉄観光では「『人と人との出会い』とそこから生まれる『コミュニケーション』を大切にし、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。
皆さんの活動は、まさに音楽を通した出会いと交流の創造、そして心豊かな社会の発展につながるものであり、今後とも是非、皆さんを継続して応援させていきたいと考えております。
最後になりますが、みなさんが心置きなく演奏に集中できる環境を整えてくださった、ご家族、講師の先生やスタッフの方への感謝の気持ちを忘れず、更なる飛躍をご期待いたしております。

これから
エルムで、はじまる、広がる。
「音育」
ライフ。

エルム楽器は
北海道大学と共同で
「子どもの発達における
音楽の効果」に関する
研究を行って
います。

無料駐車場



100台分の「無料駐車場」を完備

エルムホール



夢を叶える臨場感あふれるステージ
(写真:エルムオーケストラ誕生記念コンサート)

お子様はもちろん、大人も一緒に…
「家族で楽しむ音楽ライフ」



楽器博物館



貴重な楽器が勢揃い

音楽専門店舗



各種楽器・楽譜まで音楽ライフをサポートします

音楽と、人と、創造と
エルム楽器

本社センター

本社／札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目1-8

[店舗] TEL.011-350-1113 [代表] TEL.011-350-1111

0120-885-806



ホームページで最新情報がご覧になれます

<http://www.elm-t.co.jp>

エルム楽器

検索

■交通アクセスのごあんない

- 手稲I.C.よりお車で約5分
- 石狩花川南よりお車で約10分
- 中央バス・JRバス「西宮の沢4条3丁目」停下車徒歩約1分
- JRバス「西宮の沢5条2丁目」停下車徒歩約7分





音楽日和、マナー日和。

すてきな音楽には、すてきなマナーを。
会場では、携帯電話の電源をOFFにしてください。

音楽という名の 「ENERGY」を。

もっとやさしく、もっと明日へ。



<http://do-ene.jp>

北海道エネルギー株式会社

札幌市中央区北1条東3丁目3番地

TEL 011-209-8300

FAX 011-209-8355



つぎに、つなぐもの。

空の大きさ、風の透明さ、大地の寛容さ。

北海道でなければ、感じることができないものがある。

この広いどこかで、今日も誰かとつながること。

そのよろこびを、いつまでも…。

わたしたちは、広大な大地である北海道において
新しいライフスタイル、ビジネススタイルを通じて
土地柄に適した環境にやさしいサービスを提案してまいります。

いのちの森、母なる大地、あなたのよろこびを
つきの世代へつないでいくために。

北海道の豊かな自然環境を
次の世代へつないでいくために
環境保護に取り組んでいます。

- 石狩郡当別町「ドコモの森」における植樹活動
- 使用済みケータイ“100%リサイクル化”へ
- 積極的な低公害車の導入(ハイブリッド車、電気自動車)
- ソーラー型無線基地局を設置

お問い合わせ先

ドコモの携帯電話からは局番なしの151(無料) 一般電話等からは 0120-800-000
番号をよくお確かめのうえ、おかげください。

www.nttdocomo.co.jp



SJFとは？

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL

「札幌・ジュニア・ジャズスクール」は、札幌市南区に位置する札幌芸術の森を拠点に、全国でも珍しい小・中学生を対象とする1期1年のジャズスクールです。

このスクールの目的は、やらされる音楽ではなく、自ら楽しむことのできる音楽環境を提供すること、ジャズを通して参加する子供達の自己表現力や協調性を高めてもらうことにあります。

また、日本国内では最大級で、道内屈指のジャズフェスティバル「サッポロ・シティ・ジャズ」との連動により、特色ある地域音楽文化の醸成を目指しています。

1年間のスクールでは、小学生クラスによるビッグバンド編成の「SJF JUNIOR JAZZ ORCHESTRA」と中学生による「Club SJF」という2つのジャズバンドを編成し、毎週末の定期スクールを重ねながら、道内各所で行われる音楽イベントで演奏を行います。また、この小・中学生のジャズへの取り組みを他地域に普及させるための地域交流クリニックや、音楽を通した社会貢献活動の一環として、社会福祉演奏会等も行っています。

※SJFとは、前身のSapporo Jazz Forest(札幌ジャズの森)の略です。



©Eiichiro Sakata

財団法人 札幌市芸術文化財団

芸術の森事業部 音楽・芸術監督

渡辺 貞夫

Sadao Watanabe

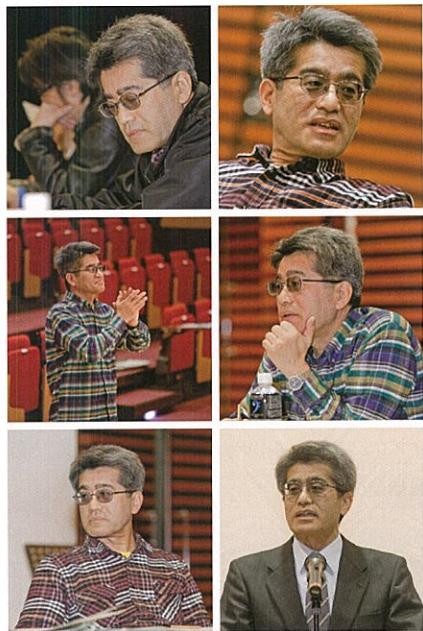
音楽と共にいる時間を 大切にしてください。

札幌・ジュニア・ジャズスクールの音楽監督として、何回かのレッスンを通じて皆さんとの付き合いがありました。札幌を訪れるたび、元気な笑顔に会えるのは僕にとって楽しみなことでした。小学生クラスでは楽器を鳴らすところからのスタートで苦労したのも、いい思い出ですね。中学生で編成したビッグバンドの演奏能力の高さには、しばしば驚かされました。

複数の学校から集まった子どもたち同士が、音楽を通じて交流する姿は素晴らしいと思います。これからも練習を続けて、演奏の楽しみと、仲間たちと一緒に切磋琢磨する喜びを忘れずにしてください。そして音楽と共にいる時間を大切にしてください。それらは将来必ず、君たちの宝物となり、これから長い人生における励みや支えとなってくれます。卒業、おめでとうございま

す。

この企画はとてもユニークであり、ぜひとも長く継続していただきたいものです。子どもたちの熱意に応えられるよう、財団とスタッフの皆さんにはご尽力をお願いしたいと思います。



札幌・ジュニア・ジャズスクール
専任講師(中学生クラス)
杉本武志
Takeshi Sugimoto

芸術の森で生まれた「ジャズスクール魂」が
これからもずっと受け継がれていくことを
願っています。

2012年も様々な出来事がありました。覚えていますか?プロ野球・日本ハムのピッチャー「ダルビッシュ選手」がメジャーリーガーになる。スキージャンプ女子・高梨選手が、W杯最年少で優勝する。北海道電力・泊原子力発電所3号機が停止し、原発稼働が0(ゼロ)になる。〈でも、停電にはならなかった(笑)〉格安航空会社(LCC)数社が運行を開始した。東京都内に東京スカイツリー(電波塔)が開業した。旭山動物園のフラミンゴが逃走?脚光を浴びる。ロンドンオリンピックで日本人過去最多の計38個のメダルを獲得する。白菜漬けの「O(オー)157」の悲しい出来事。橋下大阪市長が維新の会を立ち上げる。プロサッカー・コンサドーレ札幌が、J2に降格決定する。尖閣諸島問題で、中国で反日デモが起こる。10月に、プロ野球・日本ハムが3年ぶりにパワーゲー制覇する。iPS細胞を作った中山教授がノーベル賞を受賞する。11月16日に衆議院が解散し、衆議院選挙が行われ自民党が圧勝する。…2012年も、いろんなことがありました。今期のスクールでも、4月7日の開講式 & Club練習で始まり、合宿・ドコモの森植樹・定期演奏会・洗足学園の原さんクリニック・ボーカリスト平賀さんとの共演・ノルウェー遠征・渡辺貞夫さんのクリニック・札幌太田病院や北大病院での慰問演奏など、書き出してみると、今期も様々なイベント参加や取り組みがあり、本当に有り難く思います。

さて、みなさんの今期の活動はどうだったでしょうか?この恵まれた音楽環境の中で、その環境に甘んじることなく努力できましたか?スクールでの活動は、自分から進んで努力したかどうかがポイントです。あいさつ、持ち物の置き方、楽器や機材の搬出入など、楽器を演奏する以外の活動も含めて「Jazz schoolの活動」と言います。もっと言えば、自宅を出て、自宅に戻るまでがスクールと言っても良いかもしれません。

活動を振り返った時、自分を変える何かを見つけられたでしょうか?あいさつも、演奏も、後片付けも、すべて、一生懸命だったでしょうか?今期で引退を表明したプロ野球・阪神タイガーズの金本選手が、「今日、生まれて初めて球場に来たというお客様がいるかもしれないし、今日の試合観戦が、生涯最後の観戦になるという人もいるかもしれない。だから、ひとつシーズン130試合以上あっても、自分は1試合をとても大事にしてきた。」と、インタビューで言っていました。芸術の森で生まれた「ジャズスクール魂」が、これからもずっと受け継がれていくことを願っています。そして、みんなが楽しい人生を送るためのヒントになれば、幸いです。



札幌・ジュニア・ジャズスクール
専任講師(小学生クラス)
中嶋和哉
Kazuya Nakajima

ジャズスクール13期生の皆さんへ

今年もまた卒業の時がやってきましたね。ジャズスクールは1年間期間限定のバンドですが、この1年間の中でどれだけ自分自身にチャレンジできるかがテーマです。

4月にスクール活動スタート。

これから一緒に活動する仲間と仲良くなる友達作りから始まり、事務局スタッフの面々、芸森施設でお世話になる大人たちとコミュニケーションをはかりながら皆で音を奏します。

クラブSJFは広尾町での強化合宿をへて初めての定期演奏会。ジュニアクラスはルツツ合宿での演奏会。

共同生活の中でさらに友達が増えてゆきます。

夏のイベント「サッポロ・シティ・ジャズ」に出演の頃には気分はすっかりジャズミュージシャン!? ジャズスクールでの1年、皆さんはどんな事にチャレンジしてみましたか?

満足した1年だった人、心残りだった人、これからもスクールでの活動を生かして学校でも家庭でも、失敗を恐れずにどんどんチャレンジしてみて下さいね。

そしてまたスクールに遊びにきて色々な話を聞かせて下さい。

ジャズスクールではいつでも皆さんを待っています。

最後に、「卒業おめでとう」
また会おうね!

定期スクール

日程	開催場所
2012/ 4/ 7	大練習室 他
8	大練習室 他
14	大練習室 他
28	大練習室 他
29	大練習室 他
5/ 5	大練習室 他
6	大練習室 他
13	大練習室 他
19	大練習室 他
20	大練習室 他
26	大練習室 他
6/ 2	大練習室 他
10	アーニー 他
16	レクチャー室
23	大練習室 他
24	大練習室 他
30	大練習室 他

日程	開催場所
7/ 1	大練習室 他
7	レクチャー室
8	レクチャー室
21	レクチャー室
22	レクチャー室
8/ 1	レクチャー室
2	レクチャー室
6	レクチャー室
7	レクチャー室
11	大練習室 他
12	大練習室 他
25	大練習室 他
26	大練習室 他
9/ 8	大練習室 他
9	大練習室 他
15	大練習室 他
16	大練習室 他

日程	開催場所
22	レクチャー室 他
23	大練習室 他
29	大練習室 他
30	アーニー、ドコモホール
10/ 6	大練習室 他
7	大練習室 他
8	大練習室 他
13	大練習室 他
20	大練習室 他
21	大練習室 他
27	大練習室 他
28	大練習室 他
11/ 4	大練習室 他
10	大練習室 他
23	大練習室 他
25	大練習室 他
12/ 1	大練習室 他

日程	開催場所
15	大練習室 他
2013/ 1/ 6	大練習室 他
12	大練習室 他
13	大練習室 他
19	大練習室 他
20	大練習室 他
27	大練習室 他
2/ 2	大練習室 他
3	大練習室 他
9	大練習室 他
10	大練習室 他
11	大練習室 他
16	大練習室 他
17	大練習室 他

イベント

日程	内容	開催場所	参加バンド
2012/ 4/ 7	開講式 オリエンテーション	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Junior/Club
20~22	広尾合宿	広尾町広尾消防署 他	Club
5/12	渡辺貞夫ワークショップ①	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Junior/Club
27	第1回定期演奏会	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Club
6/2	ドコモカムイシリの森植樹	ドコモカムイシリの森	Junior
3	洗足学園音楽大学 ワークショップ	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Junior/Club
8~10	ルスツ合宿/ミニライブ	ルスツリゾート	Junior
9	ATOYAMA彫刻建立 記念セレモニー	赤平市エルム高原 家族旅行村	Club
14	北海道神宮祭	北海道神宮	Club
22	北海道看護教育施設協議会 情報交換会	札幌グランドホテル	Club
23	Paul Fox Collective 公開ワークショップ	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Club
24	SCJ@イオン	イオンモール札幌発寒	Club Pick Up
7/6	札幌・ジュニア・ジャズスクール ノルウェー・狂舞ライブ CLUB SJF featuring 平賀マリカ	Sapporo City Jazz White Rock Music Tent	Club
7	演劇鑑賞会	栗沢市民センター	Junior
14	Sapporo City Jazz Park Jazz Live	札幌市役所西駐車場	Junior
15	Sapporo City Jazz Park Jazz Live	札幌市役所西駐車場	Club
28	モエレサマーフェスティバル	モエレ沼公園	Junior
30	北海道新幹線 札幌延伸決定記念祝賀会	札幌パークホテル パークプラザ	Club
8/3	Jozankei JAZZ TOWN 2012	定山渓神社	Club
10~17	ノルウェー遠征	ノルウェー オスロ市ほか	Club
22	寺久保エレナ ワークショップ	札幌芸術の森アートホール アーニー 他	Club
25	おたる天狗山まつり	小樽天狗山	Club Pick Up
28	マスダブランディング 20周年記念パーティー	宮の森フランセ教会	Club Pick Up
9/1	ジュニア・チャレンジ・ジャム	札幌芸術の森 野外ステージ	Junior

日程	内容	開催場所	参加バンド
8	ドコモカムイシリの森草刈り	ドコモカムイシリの森	Club
29	HANA CAFÉ —札幌駅前地区活性化実験— (赤レンガ庁舎前通)	北3条通	Club
10/6	澄川中学校吹奏楽部 交流練習	札幌芸術の森アートホール アーニー	Club
14	第2回定期演奏会	札幌芸術の森アートホール アーニー	Junior/Club
20	サッポロ ヘルス& ビューティフェア2012	アクセスサッポロ	Junior
11/3	渡辺貞夫ワークショップ②	札幌芸術の森アートホール 中練習室	Junior/Club
4	日曜心の健康会	札幌太田病院	Junior
11	芸芸地区音楽祭	札幌芸術の森アートホール アーニー	Club
24	ドコモふれあいコンサート	ドコモホール	Junior/Club
12/2	渡辺貞夫ワークショップ③	札幌芸術の森アートホール 中練習室	Junior/Club
9	壮瞥中学校ジャズクリニック	壮瞥中学校	Club
15~16	壮瞥町遠征	壮瞥町学校・壮瞥町 地域交流センター・山美湖	Club
16	札幌市障害者週間記念事業 楽芸会	札幌市身体障害者 福祉センター・体育館	Junior
19	クリスマスのタペ	北海道大学病院 アメニティホール	Junior
2013/ 1/12	エルム楽器新年会	ホテルオークラ	Club Pick Up
26	渡辺貞夫ワークショップ④	札幌芸術の森アートホール 中練習室	Junior/Club
2/2	ドコモふれあいコンサート	さっぽろ慈啓会 ディサービスセンター	Junior
5	ライオンズクラブ チャーターナイト	札幌グランドホテル	Club
7	米軍楽隊アリカン・プラスバンド 交流演奏会	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Club
5~15	ノルウェー遠征	ノルウェー オスロ市ほか	Club Pick Up
23	ミュージックランプ	札幌市教育文化会館 大ホール	Junior/Club
24	ファイナルライブ	札幌市教育文化会館 大ホール	Junior/Club
3/2	修了式	札幌芸術の森アートホール 大練習室	Junior/Club

楽曲リスト

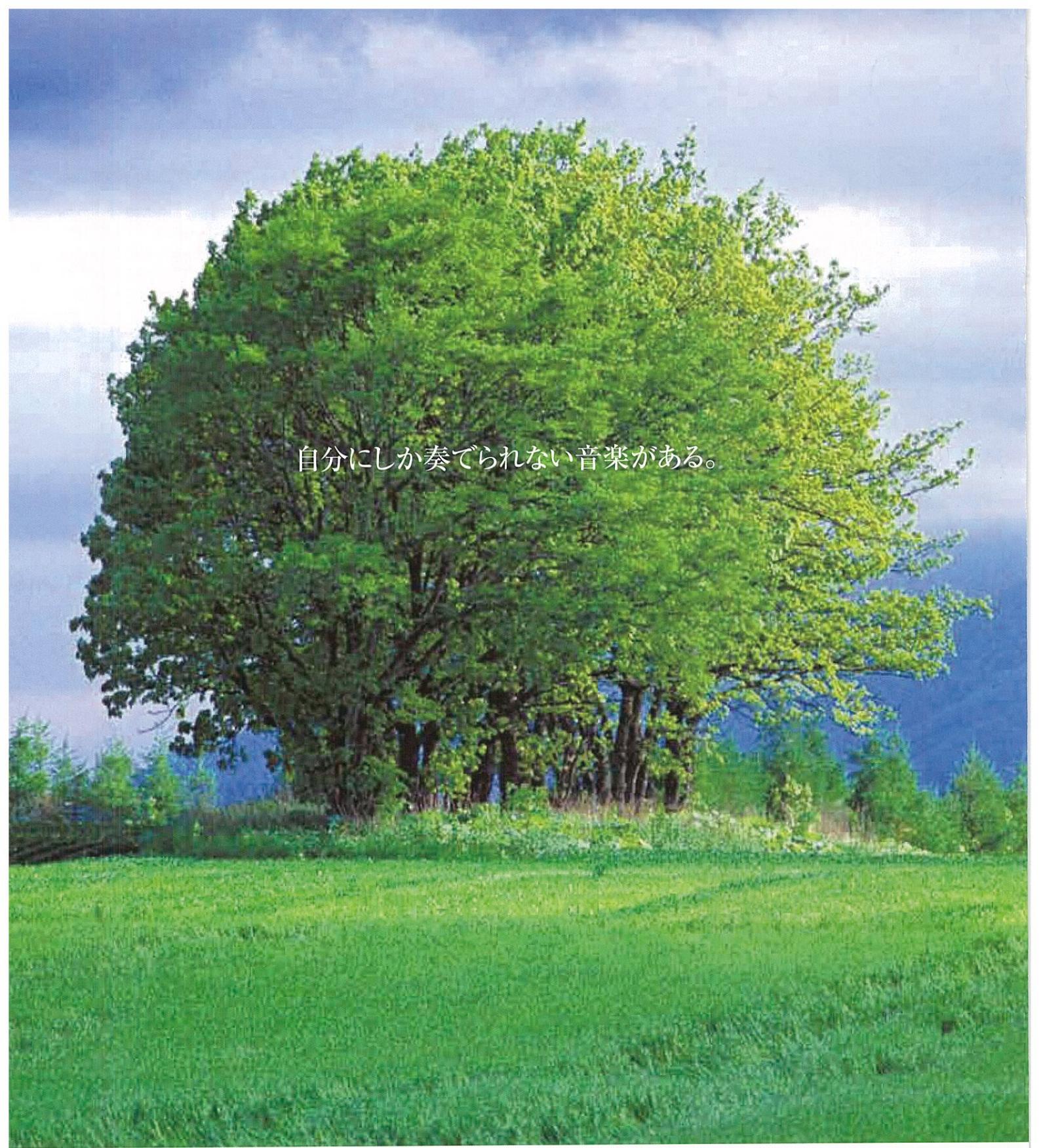
SJF Junior Jazz Orchestra 2012

- ♪ A Hard Day's Night
- ♪ BORN THIS WAY
- ♪ Cantaloupe Island
- ♪ CLOCKS
- ♪ CRAZY LITTLE THING CALLED LOVE
- ♪ CUT TO THE CHASE
- ♪ FUNKATHUSTRA
- ♪ IT DON'T MEAN A THING
- ♪ JERSEY BOUNCE
- ♪ JINGLE BELLS
- ♪ Mac The Knife
- ♪ MAMMA MIA
- ♪ MAS QUE NADA
- ♪ OLD TIME ROCK & ROLL
- ♪ RAN KAN KAN
- ♪ 'S WONDERFUL
- ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
- ♪ SATIN DOLL
- ♪ Song For My Father
- ♪ ST. THOMAS
- ♪ SUNNY
- ♪ SUNRISE, SUNSET
- ♪ TWIST AND SHOUT
- ♪ Watermelon Man
- ♪ Wild Thing

- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ WOODCHOPPER'S BALL
- ♪ アンパンマンのマーチ
- ♪ おどるポンポコリン
- ♪ ソーラン節
- ♪ フォスター・メドレー
- ♪ フックト・オン・TVアニメ
- ♪ もろびとぞりて
- ♪ 赤鼻のトナカイ
- ♪ 川の流れのように
- Club SJF
- ♪ A NIGHT IN TUNISIA
- ♪ AFRO BLUE
- ♪ ANGELS WE HAVE HEARD ON HIGH
- ♪ ARMANDO'S RHUMBA
- ♪ BORN THIS WAY
- ♪ BRADLEY'S GROOVE SHOP
- ♪ BROTHERS & SISTERS
- ♪ BYE BYE BLACKBIRD
- ♪ Caravan
- ♪ CHICKEN SCRATCH
- ♪ CLOCKS
- ♪ CRAZY LITTLE THING CALLED LOVE
- ♪ Drop Me Off in Harlem
- ♪ Get It On

- ♪ HIGHER GROUND
- ♪ Hip Hoppin'
- ♪ HOT HOUSE
- ♪ I'm beginning To See The Light
- ♪ In My Solitude
- ♪ In The Mood
- ♪ Introducing The Band
- ♪ IT COULD HAPPEN TO YOU
- ♪ It Don't Mean A Thing
- ♪ JINGLE BELLS
- ♪ JORDU
- ♪ JUST BEFORE SUNSET
- ♪ KITCH
- ♪ LEAN ON ME
- ♪ LULLABY OF BIRDLAND
- ♪ LOVER, COME BACK TO ME
- ♪ LULLABY OF BIRDLAND
- ♪ MAS QUE NADA
- ♪ MOONLIGHT SERENADE
- ♪ NANCY(WITH THE LAUGHING FACE)
- ♪ OLD TIME ROCK & ROLL
- ♪ ON THE STREET WHERE YOU LIVE
- ♪ OUT BACK OF THE BARN
- ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
- ♪ September
- ♪ Sing, Sing, Sing

- ♪ SOMETHING
- ♪ SOUL VACCINAITION
- ♪ SPAIN
- ♪ Take the "A" Train
- ♪ The Chicken
- ♪ THE DAYS OF WINE AND ROSES
- ♪ THE GIRL FROM IPANEMA
- ♪ THIS I DIG OF YOU
- ♪ TIME CHECK
- ♪ TWICE AS COOL
- ♪ WHEN I FALL IN LOVE
- ♪ WINTER WONDERLAND
- ♪ 赤鼻のトナカイ
- ♪ ソーラン節
- ♪ もろびとぞりて
- Club SJF / Pick up & Team
- ♪ Straight No Chaser
- ♪ Oleo
- ♪ There Will Never Be Another You
- ♪ When I fall in love
- ♪ Stella by starlight
- ♪ The days of wine and roses
- ♪ Four



自分にしか奏でられない音楽がある。



北海道エネルギーグループ 森づくりプロジェクト「道エネの森」

もっとやさしく、もっと明日へ。

 北海道エネルギー株式会社

<http://do-ene.jp>

明るい未来のために



地域の家庭用エネルギーへの取り組みで我が国や

地球規模の環境問題解決に繋げたい。

次世代を担う子供たちの笑顔が

この先もずっと続くように。

皆様の生活をより良いものに

有限公司 福岡燃料 ☎ 001-0922 札幌市北区新川2条5丁目7-5
会社 011-761-7604 FAX. 011-764-8549



2012.03.18-20

**SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF
第13期 札幌・ジュニア・ジャズスクール
オーディション**

▶▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

第13期メンバーのオーディションが開催されました。おなじみの顔、新しい顔、それぞれ緊張と期待が入り混じった面持ちの未来のジャズスクールメンバたち。楽器の演奏とともに自己紹介や簡単な質問等の面接が行われました。





2012.04.07

**SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF
第13期 札幌・ジュニア・ジャズスクール
開講式**

▶▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

第13期メンバー、小学生41名・中学生21名の合計62名が開講式を迎えました。これから1年間お世話になる協賛社の方々、保護者、先生方、事務局スタッフを前にメンバーは引き締まった表情で、緊張感ある門出となりました。そこには、不安とともに、新しい仲間たちと過ごす1年に期待を膨らませる様子が伺えました。





2012.04.20–22
SJF Junior Jazz Orchestra 2012
広尾町強化合宿

▶▶▶ 広尾町

第13期札幌・ジュニア・ジャズスクール中学生クラス(Club SJF)にとっての初めての合宿。平成21年度より、合宿施設を無償で開放いただいている十勝管内広尾町において、宿泊強化練習を行うことで、チームとしての結束力と技術力の向上を目指しました。合宿中、バス車中や宿舎等では、メンバー同士がコミュニケーションを頻繁にとる光景が見られましたが、まだ、それぞれが練習中に、音楽、演奏に対する自分の意見を言い合えるまでには至っていないようでした。個々の短所長所、チームの短所長所など、感じたこと・思ったことを言葉や音にして伝え合い、チームの結束力と技術力の向上のためにも、今後も切磋琢磨してもらいたいです。





2012.05.27

Club SJF

第1回 定期演奏会

▶▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

毎週練習を行っている札幌芸術の森アートホールの大練習室にて、第1回目の定期演奏会を開催いたしました。今回の出演は中学生クラス。今期が始まってまだ2ヶ月ではありますが、中学生クラスは、夏のノルウェー遠征をはじめ、たくさんの演奏会を控えていることもあり、今年は特にメンバーの意気込みが違う気がします。ノリのいい曲からしっとり聞かせる曲まで、来てくださったお客様にも楽しんでいただけたのではないでしょうか。小学生クラスは見学となりましたが、みんな元気いっぱい、歌って踊って楽しんでいました。





2012.06.02

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

ドコモカムイシリの森 植樹会

▶▶ ドコモカムイシリの森(当別町)

札幌・ジュニア・ジャズスクールの活動を応援していただいているNTTドコモさんによる、自然環境保護活動に、小学生クラスが参加させていただきました。森を増やそうと、継続的に実施されている植樹会で、小学生クラスは競い合うようにして土を掘り、木々の苗を植えました。この日、植樹された苗は約2,000本。何もなかった大地に小さな緑が無数に広がる光景は圧巻でした。みんなが植えた小さな緑が、いつかきっと大きな森になればうれしいです。そして、いっぱい体を動かしたあとは、いっぱい食べました～。バーベキューごちそうまででした！





2012.06.03

SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

洗足学園音楽大学 ワークショップ

▶▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

洗足学園音楽大学の講師であるトランペッターの原朋直先生をお招きし、ワークショップが行われました。原先生の音楽にまつわるお話を交えながら、アドリブの練習を中心に行いました。4月にジャズスクールに入ったばかりのジュニアメンバーにとっては、アドリブ初級編として、大変参考になりました。また、クラブメンバーも明るい原先生の人柄にふれ、とても楽しく勉強させていただきました。





2012.06.08-10

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

ルスツ強化合宿&演奏会

▶▶ ルスツリゾート北海道

今年もルスツリゾートにて強化合宿を行いました。行きのバスの中のから、今年は特にテンションが高いような気がしました。2日目には、待望の初演奏会。青いユニフォーム姿がなかなか映えていると思いませんか?演奏会直前の練習では、まだまだ技術的に心配な面もありましたが、本番マジックとでもいうのでしょうか、演奏が始まるとグッとまとまりが出ました。客席も満員御礼。ご来場いただきましたご家族や宿泊客のみなさん、本当にありがとうございました!最終日は名前当てゲーム等もを行い、メンバーとの絆も深まつたのではないかでしょうか。ホテルのスタッフの方々のあたたかいご協力のもと、3日間の合宿を無事に終えることができました。ありがとうございました。







2012.06.09

Club SJF

ATOYAMA彫刻建立記念セレモニー

▶▶ エルム高原家族旅行村(赤平市)

赤平市のキャンプ場で行われた、彫刻家の流政之氏の彫刻を設置するセレモニーに、中学生クラスが出演させていただきました。会場がキャンプ場ということもあり、自然に囲まれたとても開放的な雰囲気の中で、のびのびと演奏することができました。「芸術で元気になろう！」をテーマに実施されたこの祭典。山間のキャンプ場に響き渡ったジャズが、来場者の皆さん元気の素になつたことでしょう。





2012.06.14

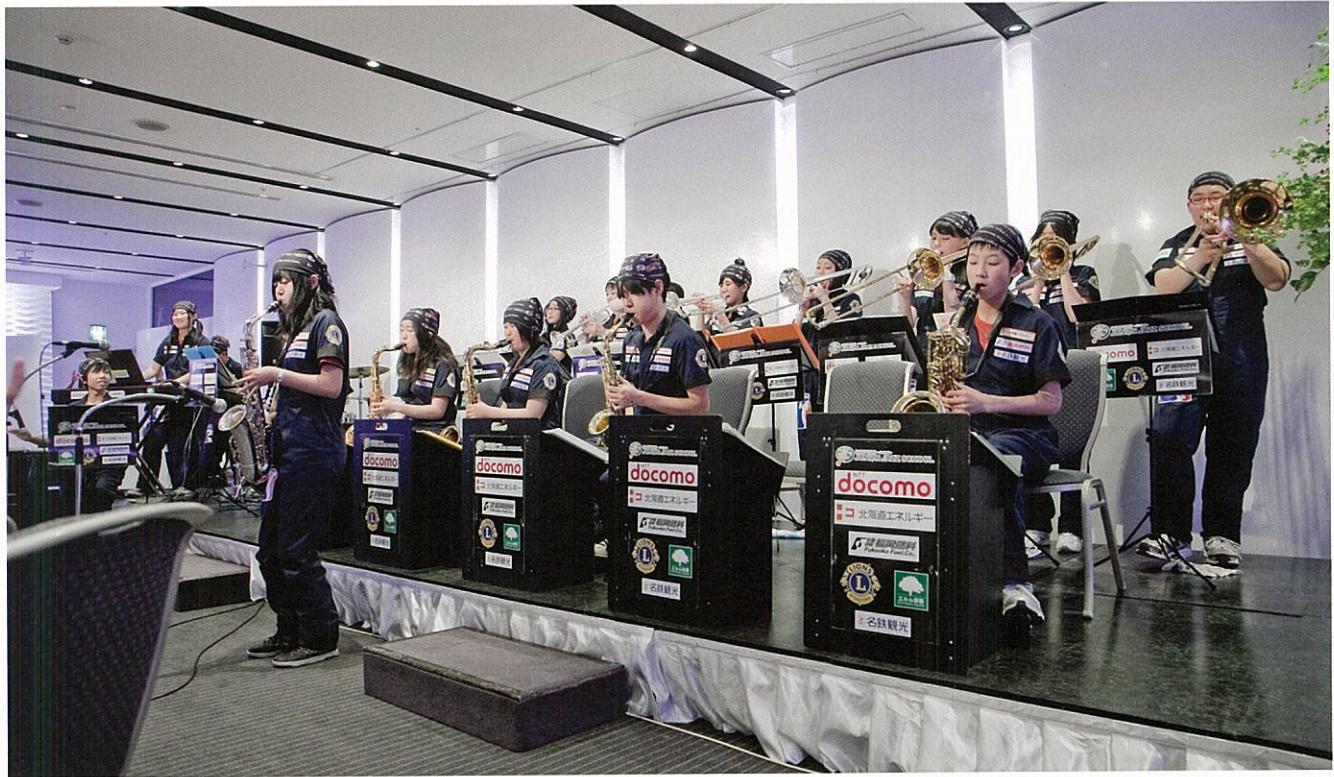
Club SJF

北海道神宮例祭 宵宮祭奉納演奏

▶▶▶ 北海道神宮境内 土俵舞台

昨年に引き続き、北海道神宮例祭で演奏を行いました。境内の出店の立ち並ぶ賑やかな雰囲気の中とはいえ、土俵舞台での演奏はいつもの元気いっぱいの演奏なのにまた違った雰囲気を出していました。演奏が始まると次第に音楽に誘われたお客様が増え、ステージの周りは沢山のお客様で賑わい、アンコールも頂きました。また、グルーピン・ハード・ジャズ・オーケストラさんのステージでは、セブテンバーをセッションさせていただき、一緒に会場を沸かしていました。





2012.06.22

Club SJF

北海道看護教育施設協議会 情報交換会

▶▶▶ 札幌グランドホテル 3階「GINSEN」

看護学校の関係者が集まる情報交換会の余興で、中学生クラスが演奏させていただきました。会場のお客様のほとんどが、初めて生のジャズに触れたようで、演奏中、テーブルに並ぶ美味しい料理を口に運ぶのも忘れているかのように聴き入ってくださり、また、笑顔で手拍子も取っていただきました。ジャズはもちろん、ジャズスクールの活動を知ってもらう、とてもいい機会になりました。





2012.06.23

Club SJF

Paul Fox Collective ワークショップ

▶▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

ルクセンブルクのジャズバンド、Paul Fox Collectiveによるワークショップが行われました。とても熱心に指導してくださったPaul Fox Collectiveの皆さん。短い時間でしたが、プロから直接ご指導いただき、また、実際に演奏も聞かせていただくことにより、ヨーロッパのジャズを身近に感じることができました。ノルウェー遠征を前に毎日練習に励んでいるメンバー同、とても勉強になった様子でした。





2012.06.24

Club SJF

サッポロ・シティ・ジャズ at イオン

▶▶▶ イオンモール札幌発寒

イオンモール札幌発寒で中学生クラスから4名が代表して演奏を行いました。会場にはショッピングを楽しみながら、聞こえてくるJAZZの音色に自然とたくさんのお客さんが集まり、賑わいました。いつもとは違う4人だけでの演奏会に緊張感もありましたが、赤い風船の装飾が映える明るい店内には、元気でのびのびとした演奏が響き渡りました。





2012.07.06

Club SJF

サッポロ・シティ・ジャズ2012 “ホワイトロック・ミュージック・テント・ライブ”
札幌・ジュニア・ジャズスクール・ノルウェー
壮行ライブ Club SJF feat. 平賀マリカ

▶▶▶ ホワイトロック・ミュージック・テント(大通公園2丁目)

2012年8月にノルウェー遠征を行う中学生クラスが、サッポロ・シティ・ジャズのメイン会場である、ホワイトロック・ミュージック・テントにて“壮行ライブ”を行いました。今回は応援に平賀マリカさんにも駆けつけていただき、2部構成のステージとなりました。日頃の練習の成果と、ノルウェー遠征に向けた思いを込めた演奏は、会場を大いに沸かせ、沢山の拍手と熱気が会場を包みました。最後に行なった平賀さんとのセッションも、大先輩の胸を借りつつも、自分達の演奏をしっかりと行い、ノルウェーへ向けた気合を感じることができました。この日のお客様の反応は、そのままノルウェーでの原動力になったに違いありません。





2012.07.07

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

演劇鑑賞会

▶▶▶ 栗沢市民センター

岩見沢市栗沢町で毎年行われている、演劇鑑賞会で演奏してきました。演劇鑑賞とは言っても芸術文化に親しむ会ということで、今回、札幌・ジュニア・ジャズスクールに声を掛けていただきました。演奏だけでなく、バルーンパフォーマーのKAZUさんのお手伝いをしたり、地元のお客さんとリズム楽器で交流を深めたりと、小学生クラスの元気の良さが光る演奏会でした。





2012.07.14

SJF Junior Jazz Orchestra 2012
サッポロ・シティ・ジャズ
パークジャズライブ

▶▶▶ 札幌市役所西駐車場

サッポロ・シティ・ジャズの“パークジャズライブ”で、小学生クラスが演奏を行いました。13期になって初めての野外でのライブです。当日は、お天気もよく、たくさんの方にご来場いただきました。また、通りがかりの方たちも足を止めて見て下さいました。MCも元気がよく、とてもよかったです。会場の皆さまからは、たくさんの方たかいで拍手をいただきました。





2012.07.15

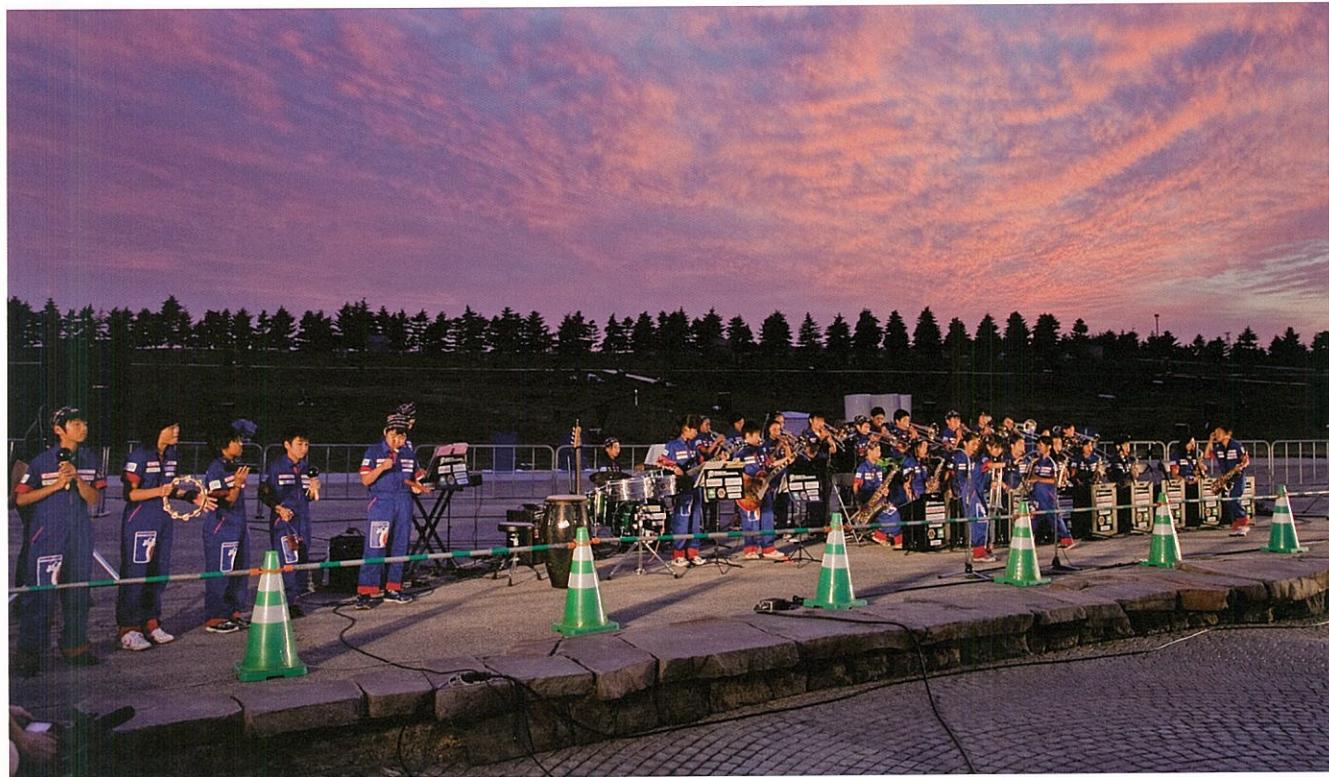
Club SJF

**サッポロ・シティ・ジャズ
パークジャズライブ**

►► 札幌市役所西駐車場

サッポロシティジャズの“パークジャズライブ”で、15日に引き続き、中学生クラスが演奏を行いました。当日は、本当にたくさんの方に足を運んでいただき、満席状態でした。前週、ホワイトロックでノルウェー壮行ライブを行ったばかりの中学生クラスですが、引き続き練習を重ね、さらに気合の入った演奏をお届けできたのではないかと思います。





2012.07.28

**SJF Junior Jazz Orchestra 2012
モエレサマーフェスティバル2012
オープニング演奏**

▶▶▶ モエレ沼公園

今年初めて開催された、モエレ沼公園での花火大会「モエレサマーフェスティバル」で演奏してきました。広い会場内の各所には、演奏を届けるためにスピーカーが点在し、会場内はジャズスクールの演奏で包まれました。演奏後の花火大会では子供たちも大興奮していたようです。





2012.07.30

Club SJF

北海道新幹線札幌延伸を祝う 道民の集い祝賀会

▶▶▶ 札幌パークホテル

2012年6月29日に、函館-札幌間の北海道新幹線着工認可が下りたことに
よる祝賀会で演奏を行いました。北海道知事や札幌市長も参加するフォーマルなイベントの中、オープニング映像に合わせ「TAKE THE A TRAIN」を演奏すると、会場は曲に聞き入りつつも祝賀ムードの雰囲気に包まれ、続く「GET IT ON」では盛り上がり、大きな拍手が起きました。





2012.08.03

Club SJF

定山渓ジャズ・タウン2012

▶▶▶ 定山渓神社

定山渓温泉の町興しとして、今年初めて行われたジャズの祭典。7月30日(月)から8月5日(日)まで、定山渓神社を舞台に、アマチュアとプロが日替わりで演奏を行い、8月3日(金)には、中学生クラスが出演しました。原生林に囲まれた定山渓神社。幻想的な霧囲気と森の匂いが漂う中で演奏した「A NIGHT IN TUNISIA」は、普段の練習や演奏会で聞くよりも一味も二味も違い、まるでジャングルの中にいるようでした。定山渓温泉の宿泊客をはじめ、たくさんの人たちにジャズスクールの活動を知ってもらえたうえ、来年も是非出演してほしいという熱いオファーもいただきました。





2012.08.10–17

Club SJF

ノルウェー遠征

▶▶▶ ノルウェー王国(オスロ、シー、クロクスタ)

中学生クラスでは、サッポロ・シティ・ジャズの音楽親善大使として、2年に一回海外遠征を行っており、今回はノルウェー王国へ行ってきました。現地では、オスロ・ジャズフェスティバルの出演の他、札幌芸術の森野外美術館に展示されている、ノルウェー人彫刻家グスタフ・ヴィーゲランの作品の貸与延長に関する札幌市長からの親書をオスロ市庁舎へ持参するという大役も行いました。また、ノルウェー初のジャズスクール「インプロバーン」のメンバー達との交流も行い、ノルウェーの皆さんとの温かい心遣いに、大変思い出深い遠征となりました。お世話になった皆さん、本当にありがとうございました！

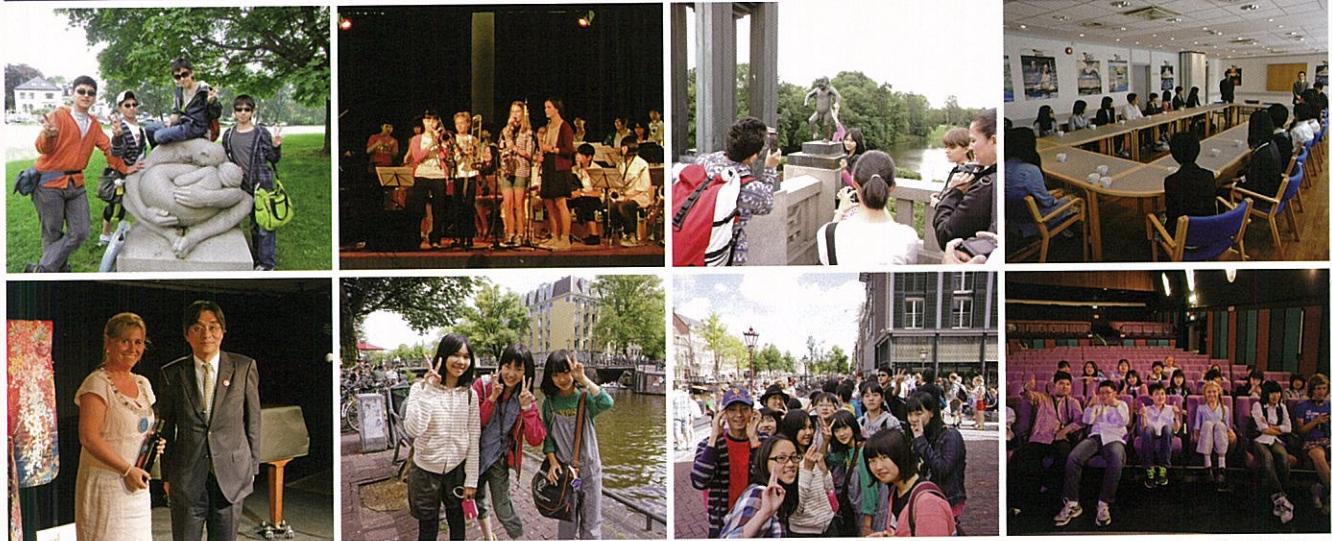
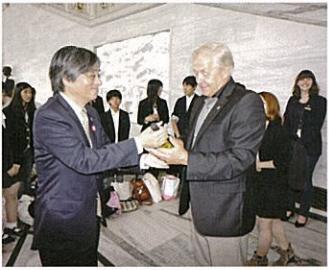


Photo: Asaki Abumi







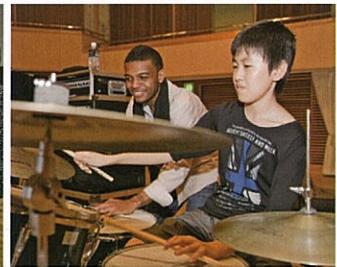
2012.08.22

Club SJF

寺久保エレナワークショップ

▶▶ 札幌芸術の森アートホール アリーナ他

札幌・ジュニア・ジャズスクールのOGである、寺久保エレナさんのワークショップが行われました。午前は、一般の方対象のパート別クリニック。そして、午後からは中学生クラスを対象としたバンドクリニックでしたが、バンドクリニックにとどまらず、各パートにわかつて集中レッスンをしたり、レクチャーを受けたりしました。ジャズスクール在籍中と、プロになった今の考え方の違いなど、身近な先輩の話に、メンバーは熱心に耳を傾けていました。





2012.08.25

Club SJF (PU)

第11回 おたる天狗山夜景の日

▶▶▶ 小樽天狗山ロープウェイ降り場特設ステージ

昨年に引き続き、小樽天狗山の山頂を会場に行われている夜景の日のイベントで演奏をさせていただきました。出店や、天狗様の登場など、お祭りの雰囲気たっぷりの中、ちょうど街がライトアップされる夕暮れ時の素晴らしいロケーションでの演奏に、お客様もゆったりと楽しんでいました。





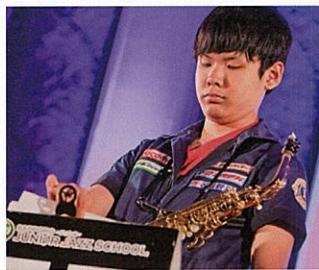
2012.08.28

Club SJF (PU)

MASUDA PLANNING THANKS 20th ANNIVERSARY PREMIUM PARTY

▶▶ 宮の森フランス教会

ブライダル会社マスダプランニングさんの20周年記念パーティーで演奏をさせていただきました。会場が教会ということで厳かな場所での演奏でしたが、パーティーということもあります。拍手や歓声が絶えず、リラックスした演奏が出来たのではないかと思います。





2012.09.01

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

ジュニア・チャレンジ・ジャム2012 野外ステージ

▶▶ 札幌芸術の森野外ステージ

芸術の森全体を使った子供向けイベント『ジュニア・チャレンジ・ジャム2012』の野外ステージで、小学生クラスが演奏を行いました。9月とは思えない晴天の中、久しぶりの演奏会ということもあり、元気いっぱいの演奏が野外ステージに響きました。





2012.09.08

Club SJF

ドコモカムイシリの森 草刈り

▶▶▶ ドコモカムイシリの森(当別町)

毎年6月に行われている、ドコモさんの記念植樹ですが、今年はその植樹した場所の草刈り作業をお手伝いしてきました。鎌を使った慣れない野良仕事に悪戦苦闘しつつも、炎天下の中せっせと作業に汗を流しました。焼肉やバーベキューへんも上手に焼けました。





2012.09.29

Club SJF

HANA CAFE

一札幌駅前通地区活性化実験—

▶▶ 札幌市中央区北3条通

赤レンガ前、北3条通の歩行者天国で中学生クラスが演奏を行いました。天気も快晴で、後方には北海道庁旧赤レンガ庁舎という素敵なロケーションでした。演奏が始まると、どんどん人が集まり、あっという間に賑やかな会場となりました。開放的でのびのびとしていましたが、お客様との距離が近く感じられる演奏会でした。





2012.10.06

Club SJF

澄川中学校吹奏楽部交流練習

►►► 札幌芸術の森 アートホール アリーナ

昨年からJAZZ編成も行っている澄川中学校吹奏楽部と合同練習を行いました。ジャズスクール生が、同じ中学生にレッスンをすると言う事で、緊張した面持ちで練習に臨みましたが、終わる頃にはすっかりほぐれ、和やかな雰囲気となりました。





2012.10.14

SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

第2回定期演奏会

▶▶ 札幌芸術の森 アートホール アリーナ

今年2回目の定期演奏会を開催しました。小学生クラスはステージ上にスポットを浴びてヒーローになった気分でスタートからすでに最高潮。ジャズスクールの楽しさを存分に伝えることができました。中学生クラスは8月のノルウェー遠征の曲を中心に、映像も交えた演奏でみなさんに報告することができました。他にも小学生クラス & 中学生クラスの混合チームを結成するなど工夫を凝らした定期演奏会は大成功に終わりました。



SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL
OFFICIAL REPORT
2012





2012.10.20

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

サッポロ ヘルス&ビューティーフェア2012

▶▶▶ アクセス札幌

多くのお客様が来場するヘルス&ビューティーフェアのメインステージで演奏を行いました。20分間で元気いっぱいの5曲を披露し、会場の賑やかさをより盛り上げるJrの良さが発揮できた演奏でした。





2012.11.14

SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

札幌太田病院 日曜心の健康会

▶▶▶ 札幌太田病院

札幌太田病院で小学生クラスが演奏をさせていただきました。昨年に引き続き、たくさんの患者さん・スタッフの方にお越しいただきました。得意のジャズのほかにアニメや民謡、歌謡曲なども取り入れ、演奏にあわせて口ずさんでくれたり、体を動かしてくれたりとお客様から盛り上げてくださりとても思い出に残る楽しい演奏会でした。





2012.11.11

Club SJF

芸術の森地区音楽祭

▶▶▶ 芸術の森アートホール アリーナ

17回目を迎えた芸術の森地区音楽祭に出演させて頂きました。10分と言う限られた持ち時間の中でしたが、しっかりと自分達のパフォーマンスを行い会場を沸かせていました。





2012.11.24

SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

NTTドコモプレゼンツ ドコモふれあいコンサート

▶▶ ドコモホール

札幌・ジュニア・ジャズスクールの協賛をいただいたいるNTTドコモさんとの共催で「ドコモふれあいコンサート」を開催しました。ノルウェー遠征凱旋ライブと銘打って、中学生クラスが出演。ノルウェーで演奏した曲を中心にみなさんにお披露したほか、メンバー全員で考え方を凝らした楽器紹介や、プログラムの最後には小学生クラスも合唱隊に加わり「世界に一つだけの花」を一緒に歌い、会場が一つになった瞬間を実感しました。





2012.12.15・16

Club SJF

壮瞥町遠征

▶▶▶ 壮瞥町地域交流センター 山美湖

洞爺湖にほど近い壮瞥町で単独公演の機会を頂きました。自分達の演奏で1時間20分のステージを乗り切るのは初めての事です。また、今回は地元壮瞥中学校吹奏楽部とのJAZZ交流も行いました。今までの成果を存分に発揮して会場を一体にする素晴らしい演奏でした。壮瞥中学校の生徒もステージにあがり、演奏後は充実感から涙を見せる一幕も。ステージ後、スクール生は疲れた表情をみせるも、やりきったという笑顔がこぼれていました。





2012.12.16

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

札幌市障害者週間記念事業 楽芸会

▶▶▶ 札幌市身体障害者福祉センター

札幌市身体障害者福祉センターで開催されたイベント「楽芸会」に、小学生クラスを招待していただき演奏をしました。身体に障害のある方々が普段の習い事の成果を発表する場として、ジャズスクールメンバーもなかなか見ることのできない様々なパフォーマンスを見学したことで刺激を受けました。トリを飾った演奏では、予想外のアンコールにみんな戸惑いながらも見事に完奏し、会場を盛り上げたことでより団結力が高まった演奏会になりました。





2012.12.19

**SJF Junior Jazz Orchestra 2012
第48回 ふれあいコンサート
「クリスマスの夕べ」**

▶▶ 北海道大学病院アメニティホール

北海道大学病院では昨年に続いて今年も小学生クラスが演奏させていただき、クリスマスの装飾で彩られた会場に元気いっぱいのジャズを届け、サンタになったスタッフさんから見に来てくれた子どもたちへのプレゼントなどで患者さんや子どもたち、スタッフのみなさん、そしてスクールメンバー自身も心温まるふれあいコンサートとなりました。





2013.01.12

Club SJF (PU)

エルム楽器新年会

▶▶ ホテルオークラ札幌

中学三年生をメインとしたピックアップメンバーが、エルム楽器さんの新年会に参加させて頂きました。新年初の演奏だったため、緊張した顔も見せるメンバーでしたが、本番にはいつも通りリラックスした演奏を披露することができました。会社の新年会という少し早い社会経験に、中学生の素の表情をのぞかせていました。





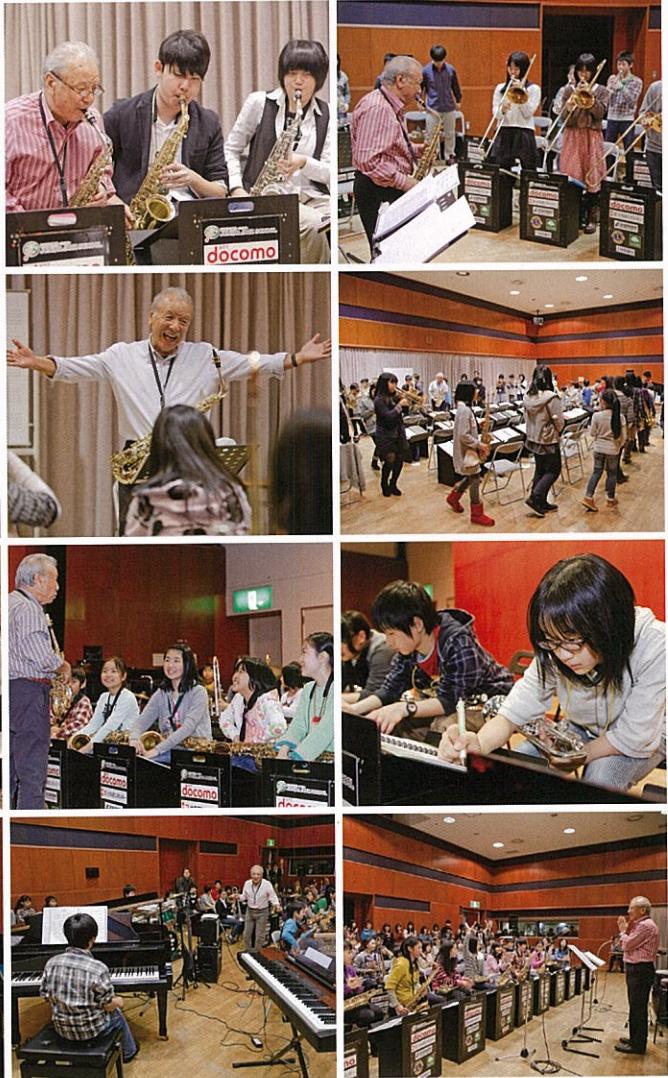
2012.05.12/11.04/12.02/2013.01.26

SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

音楽・芸術監督 渡辺貞夫氏 ワークショップ

▶▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 中練習室

2012年度から当財団芸術の森事業部の音楽・芸術監督に就任した渡辺貞夫氏をお迎えし、全4回の特別講習を行っていただきました。メンバー一同、この日をとても楽しみにしており、初回は、思わず涙してしまう子もいたほどでした。最初は、緊張した面持ちの中、お互いの自己紹介からスタート。技術指導の合間に盛り込まれた、体でリズムを取る練習や、渡辺監督のアフリカ紀行談、また、日常生活に基づいた基礎練習の具体例がとても理解しやすく、ワークショップ後も、アドバイスをもとに練習に励む様子が見られました。1年をかけてのこの貴重なワークショップを通じてのメンバーの成長は、1年の集大成である卒業ライブで披露されます。





2013.02.02

SJF Junior Jazz Orchestra 2012

NTTドコモふれあいコンサート

▶▶▶ 社会福祉法人 さっぽろ慈啓会 慈啓会デイサービスセンター

小学生クラスが慈啓会デイサービスセンターさんで、NTTドコモさんとの共同企画「ふれあいコンサート」を行いました。元気いっぱいの小学生クラスのメンバーが、アニメソングや、懐かしの歌謡曲と一緒に歌を歌ったりJAZZ演奏でも盛り上がりを見せました。最後には握手や声を掛けていただき、お客様との距離感が近い演奏会でした。





2013.02.05

Club SJF

札幌ライオンズクラブ チャーターナイト

▶▶▶ 札幌グランドホテル 2階「金枝の間」

いつも私たちの活動を応援してくださっている札幌ライラックライオンズクラブさん主催のチャーターナイトのレセプションにお招きいただき、中学生クラスが演奏をしました。

最初から大きな拍手で迎えられ、最後まで手拍子や温かいご声援で演奏を盛り上げていただきました。会場の雰囲気にも後押しされて楽しく演奏することができ、私たちはこうして大勢の方々に支えていただきながら活動しているということを改めて実感いたしました。





2013.02.07

Club SJF

米軍軍楽隊アメリカン・ブラスバンド
交流演奏会

▶▶ 札幌芸術の森 アートホール 大練習室

在日米陸軍軍楽隊“UNCLE SAM'S ALL-AMERICAN BRASS BAND”的みなさんと中学生クラスで交流演奏会を行いました。まるでダンスをしているかのような軽快な演奏を披露していただいたあと、スクールメンバーも曲を演奏し、大きな拍手をもらいました。とても真剣かつユーモア溢れる指導を受け、最後には全員で「Sing Sing Sing」を演奏し、笑顔でお見送りをしました。





2013.02.05-15

Club SJF (PU 吉野董)

ノルウェー王国遠征

▶▶▶ ノルウェー王国(オスロ、シー、クロクスタ、ベルゲン、ボス)

前回のノルウェー遠征で交流をした現地のジャズスクール“インプロバースン”が運営する“バーナス・ヤスフス”が、ノルウェージャズ協会より「ジャズ・クラブ・オブ・ザ・イヤー」を受賞し、トランペットの吉野董が、横浜市立笠下中学校“ササゲ・ジャズ・アンサンブル・オーケストラ”ピアノ担当の権藤早紀さんとともに招待を受け、ノルウェーを再訪しました。オスロ、クロクスタ、シーを始め、ベルゲンや、その近郊のボスという町で演奏をする機会を得、様々な人に出会い、実り多き旅となりました。





地球のために 人のために 未来のために

札幌ライラックライオンズクラブ

SAPPORO LILAC LIONS CLUB

We Serve われわれは奉仕する

Activities

困っている人の力になれる

Friendship

友情で結ばれた仲間を増やせる

International

世界に広がる組織の一員になる

Ability

自分の中の能力を伸ばせる

L 札幌ライラックライオンズクラブのあゆみ

札幌ライラックライオンズクラブは、高度経済成長時代の1964年(昭和39年)8月10日、初代会長橋場輝芳の下、札幌エルムライオンズクラブのスポンサーによって、日本で814番目、北海道地区で85番目、札幌周辺地区で24番目のライオンズクラブとして誕生し、翌1965年(昭和40年)2月5日に国際協会より正式に承認されました。

クラブの活動は多岐にわたり、養護施設の児童と汗を流して楽しむ運動会、全道少年柔道優勝大会支援などの青少年育成事業、母子生活支援施設のお子さんとお母さんをお招きしてのクリスマス家族会などの地域文化・地域社会事業、クラブのシンボルであるライラックその他の苗木を市民に配布する環境事業、北海道盲導犬協会や北海道アイバンクに対する支援などの障害者支援事業、その他、毎年、地域に根ざした多彩な社会奉仕活動を行っています。

私たちのクラブは、48年の歴史を誇りに思いつつ、社会の変革に対応した新しいライオンズクラブを目指して、日々進化し続けています。



例会



国際会長公式訪問・歓迎懇親会



結成45周年記念例会



クリスマス例会



ゴルフ部会

L ライオンズクラブとは

ライオンズクラブは、世界約200カ国、130万人、日本では11万人を超える会員で構成されている、世界最大の奉仕団体です。「ウィ・サーブ」(われわれは奉仕する)をモットーとして掲げ、世界の国々でさまざまな奉仕活動に取り組んでいます。

「社会の役に立ちたいが、何から始めればいいんだろう?」とお考えの方にとって、ライオンズクラブへの参加は最良の選択肢となります。

ライオンズクラブの一員となることで、社会に貢献しながら、自分の人生をより豊かに変えることができます。

L ライオンズクラブの歴史

► 1917年

アメリカの実業家メルビン・ジョーンズが、他者への奉仕を目的としてライオンズクラブ国際協会を創立。その理念は多くの人の心をとらえ、世界各国にクラブが結成されていきました。

► 1945年

ライオンズクラブ国際協会は、サンフランシスコで開かれた国際連合結成会において主導的な役目を果たしました。47年以来、国際経済社会理事会の民間諮問機関として活躍しています。

► 1952年

日本では、戦後1952年3月にライオンズクラブが誕生。その後、わずかの年月のうちに多数のクラブと会員を集め、現在では世界第3位のライオンズ国となっています。

► 1990年

世界中から予防可能あるいは回復可能な失明を根絶するためのプロジェクト「視力ファースト・プログラム」を開始。

► 2007年

ライオンズクラブは、イギリスの経済紙「フィナンシャル・タイムズ」が国連グローバル・コンパクトと協力して実施したNGOの格付けで最高位を獲得。

さらに
詳しく知りたい方
入会のご案内

ライオンズクラブ国際協会

札幌ライラックライオンズクラブ

[札幌ライラックライオンズクラブ事務局]

〒064-0804 札幌市中央区南4条西3丁目 北星ビル5階

TEL(011)221-0331 FAX(011)221-3789

●ホームページアドレス

www.lilac-lc.jp



2013.02.23

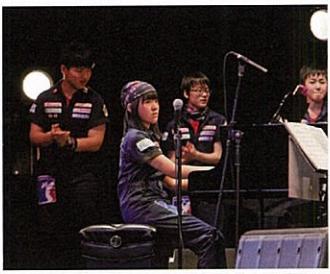
SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

ライラックチャリティ MUSIC LAMP Vol.04

▶▶ 教育文化会館 大ホール

今年も札幌ライラックライオンズクラブさんご協力のもと「音楽で灯りを灯そう」をテーマに、ライラックチャリティMUSIC LAMP Vol.04が開催されました。この日、同じステージに立つ渡辺真夫さんとサッポロ・ジャズ・アンビシャスのみなさんが見守る中、小・中両クラスはそれぞれの思いを胸にステージへと上りました。楽しむ事を忘れず、笑顔でやりきったジャズスクールの演奏で、満員の会場のなかに「希望」という灯りを灯すことができたのではないかでしょうか。









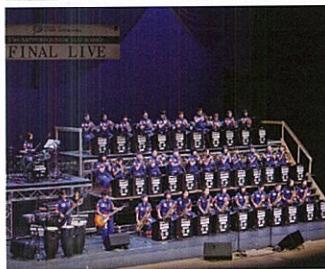
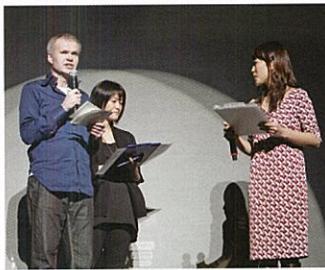
2013.02.24

SJF Junior Jazz Orchestra 2012 / Club SJF

FINAL LIVE

▶▶▶ 教育文化会館 大ホール

第13期 札幌・ジュニア・ジャズスクールの集大成、FINAL LIVEが行われました。今期の活動が凝縮されたステージに、会場は最高の盛り上がりを見せました。スクール生全員が今日のこの日に向かって時間を重ねてきました。目を見合わせ笑顔で演奏する姿、一生懸命にアドリブをした後の表情、瞬間瞬間を楽しんでいるその様子一つ一つに胸が熱くなりました。この一年の活動がみんなにとってどのようなものだったのか、きっと全てのお客様に伝わった事でしょう。









皆様の生活をより良いものに

北海道の生活に欠かせない
家庭用燃料である「LPガス・灯油」。
気軽に何でも相談していただけるよう
信頼関係をモットーに皆様の家庭に
安心・快適な生活をお届けします。



今、大きく変わろうとしているエネルギー問題。
様々な家庭用エネルギーが存在する中、環境に優しく、災
害時に強いLPガスが今後のエネルギー問題解決の大きな
役割を持っていると考えます。
しかしLPガスだけで全てを賄うことは非常に難しいで
しょう。
そこで私どもは、エネルギーの壁を越えて、色々なものと
組み合わせる事により、ベストミックスとなるのは何かを
常に考え行動して参ります。
それが、省エネに繋がるだけでなく、皆様の生活がより良
いものになるであろうと考えます。



2012

Club SJF / SJF junior Jazz Orchestra 2012

定期スクール&オフショット

▶▶▶









私たちちは「人と人との出会い」と
そこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし、
心豊かな社会の発展に貢献します。



さわやかな旅だち

名鉄観光
<http://www.mwt.co.jp/>

Sapporo Junior Jazz School パブリシティ 2012-2013

ラジオ

AIR-G' FM北海道

Vivid Couleur「芸術の森Weekly」

5月24日 第1回定期演奏会告知

(松原慎之介・斎藤かなで)

6月28日 札幌・ジュニア・ジャズスクール壮行ライブ告知

(齐藤百惠・清水彩恵)

10月11日 第2回定期演奏会告知(後藤紅絹・吉野董)



I N F O R M A T I O N

ジャズと一緒に楽しもう!

札幌・ジュニア・ジャズスクール SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL
第14期 参加生募集 平成25年4月から1年間活動してくれる参加生を募集中です。
申込、土曜日は曜日を出した、定期スクールをはじめ、合宿や様々なイベントに出典、社会実習などでの演奏を行います。



▶▶ ルアプラス 2012・2013年 冬休み号



▶▶ youtubeチャンネル



IR北海道社内誌Wakaba 2012.4月号

第13期 札幌・ジュニア・ジャズスクール

■ 主 催

札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

■ 後 援

北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会

■ 特別協賛

株式会社NTTドコモ北海道支社

北海道エネルギー株式会社

■ 協 賛

有限会社福岡燃料

株式会社エルム楽器

名鉄観光サービス株式会社

札幌ライラックライオンズクラブ

■ 財団法人札幌市芸術文化財団 芸術の森事業部 音楽・芸術監督

渡辺 貞夫

■ Special Thanks To..

エムアンドエムスタジオ

広尾町教育委員会

広尾町消防署

加森観光株式会社

流政之赤平応援隊

北海道神宮

札幌グランドホテル

イオンモール札幌発寒

アットホーム株式会社

モエレ夏祭り実行委員会

株式会社ルール66

定山渓観光協会

Odd Andre Elveland

Norsk jazzforum (Norway Jazz Forum)

末神翔さん

駐日ノルウェー王国大使館

在札幌ノルウェー王国名誉領事館

札幌市観光文化局文化部市民文化課振興係

株式会社ノヴェロ

マスダプランニング株式会社

澄川中学校吹奏楽部

アクセスサッポロ

芸術の森地区町内連合会

壮瞥中学校吹奏楽部

札幌市身体障害者福祉センター

ホテルオークラ札幌

札幌グランドホテル

在札幌米国総領事館

norsk Jazzforum (Norway Jazz Forum)

Bergen Jazzforum (Bergen Jazz Forum)

Ole Bull Academy

Voss Jazzskule (Voss Jazz School)

財団法人北海道アイバンク

株式会社サン・スタッフ

株式会社オーテック

エフエム北海道

株式会社日刊スポーツ広告社

保護者のみなさま

広尾町役場

広尾町建設課

洗足学園音楽大学

ルスツリゾート

エルム高原家族旅行村

北海道看護教育施設協議会

Paul Fox Collective

株式会社オフィス エム・ツー

株式会社セブト

モエレ沼公園

札幌パークホテル

Improbasen

Oslo Jazz Festival

ノルウェー王国の皆さん

鎧麻樹さん

在ノルウェー日本大使館

在札幌ノルウェー王国名誉領事館 名誉領事 横浜慶彦さん

寺久保エレナさん

小樽天狗山まつり実行委員会

札幌駅前通まちづくり株式会社

株式会社ビーアールセンター

医療法人耕仁会 札幌太田病院

壯瞥町教育委員会

壯瞥町地域交流センター山美湖

北海道大学病院

慈啓会ディサービスセンター

"UNCLE SAM'S ALL-AMERICAN BRASS BAND"

在日米陸軍司令部 広報室

NASJONAL JAZZSCENE (National Jazz Scene)

City of Oslo

Vossjazz / Badnjazz

公益財団法人北海道盲導犬協会

株式会社スタイルズ

株式会社ケイズサウンド

株式会社SAVE

北海道新聞社

北海道東急ビルマネジメント株式会社

(演奏会順)

■ 第13期札幌・ジュニア・ジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

製作・印刷／白馬堂印刷株式会社

撮 影／株式会社マークスタジオ

■ スクール運営・事務局

財団法人札幌市芸術文化財団 芸術の森事業部事業課事業係

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森2丁目75番地

電 話 011-592-4125

公式ホームページ「SJF SQUARE」www.go-sjf.com